指定管理導入施設実績評価シート(平成26年度)

		施設所管課 都市計画部 公園緑地課							
施設名	大津市スポーツハウス・リバーヒル大石及び大石緑地(大石スポーツ村)								
指定管理者	公益財団法人大津市公園緑地協会								
指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成29年3月31日								
指定管理料	年額18, 371, 000円 (総額55, 113, 000円)								
	運動施設においては、スポーツ振興、レクリエーション利用の促進適切な管理運営を行い、宿泊施設においては、市民に 親しまれる憩いの場の提供、など、市民に信頼され、安心・安全に利用できる施設を提供するとともに、維持管理コストの 軽減を図り、効率的な管理運営を目的とする。								
業務内容	大石スポーツ村(テニスコート、運動場等)の管理運営〔貸出し、維持管理) リバーヒル大石〔宿泊施設・食堂・の運営)								
	使用料収入	目標	64,026 千円	⇒	実績	57,040 千円			
	稼働率	目標	%	⇒	実績	%			
主な成果	利用者数	目標	105,000 人	⇒	実績	100,116 人			
(自主事業含む)	【主な自主事業実施による	る成果】							

	I ~Ⅳによ る総合評	総合評価コメント			
	価	指定管理選定時に提案した内容については、ある程度実施できているが、収支等については、目標を達成できなかった。その要因としては、設備投資(カーペット張替、手洗いの自動化等)を実施したことが大きい。今後は、収支バランスがとれるよう努める。			

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	所管課評価
施設の設置目的の達成 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報 告書	В	В
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、 勤務表、資格証、実 地調査	A	В
職員の研修 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報 告書、研修資料等	В	В
法令等遵守 I 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類 等、実地調査	В	В
実 個人情報保護・情報公開 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法 (実地調査)	В	В
体 管理記録 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関 係書類、実地調査	В	В
連絡体制 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報 告書等関係書類	В	В
緊急時対応 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図って いたか。	事業計画書、事業報 告書、緊急時対応マ ニュアル	В	В
《 I 総 括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目/当施設8項目】		В	В

指定管理導入施設実績評価シート(平成26年度)

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	所管課評価
Ⅱ内容・水準	施設管理 開館日、開館時間を遵守していたか。 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	В	В
	利用状況 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報 告書	С	В
	利用者対応 利用許可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行ったか。 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	В	В
	事業運営 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報 告書、自主事業計画 書、実地調査	В	В
	維持管理施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、 点検結果、委託契約 書、実地調査	В	В
	情報提供 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホー ムページ等、実地調 査	A	В
	環境配慮 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	В	В
	意見・要望・苦情 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報 告書、日報、アン ケート	В	В
	利用者アンケート 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アン ケート、実地調査	В	В
	《Ⅱ総 括》 業務の内容・水準に関する評価 【標準9項目/当施設9項目】	В	В	
三 四 収 支 笠	経理事務 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、 利用申請書・減免申 請書等、実地調査 (金庫等)	В	В
	収支状況 予算と決算に大幅な相違がなく、収入一支出はプラスとなっているか。 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報 告書	В	В
	経費節減の取組 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画 書、委託契約書、実 地調査	В	В
	《皿総 括》 経費の収支等に関する評価 【標準3項目/当施設3項目】		В	В
Ⅳその	その他			
他	▼IV総 括》 その他に関する評価【当施設 項目】			

【指定管理者】

当初、目標値を基準に1年間管理運営に努めたが、結果的に目標を達成できなかったので、今後は更なる情報提供を発信する ことにより、利用者の増加を図る。

特記事項等 (課題·成果)

【施設所管課】

宣伝広告方法を工夫し(場合によっては業者委託によるもの等)収益の向上に努められたい

※評価基準:項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A~D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順 指定管理者自己評価 提出

所管課評価

通知

指定管理者

送付

行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)